

メンタルヘルス対策に関する研究のお知らせ

日産自動車株式会社では以下の研究を行います。

本研究は、帝京大学倫理委員会の審査を受け承認された後に、

関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2016年5月11日～2019年3月31日

〔研究課題〕 昇格と精神障害による長期休業との関連性—ある製造企業におけるコホート内症例対照研究

〔研究目的〕

近年人口・産業構造の変化によるストレスや高齢化などの労働衛生課題がわが社における生産活動に影響を与えつつあります。本研究ではメンタル不調の発症を予防するために、メンタル不調による休業の要因分析を行います。具体的には、昇格とメンタル不調による休業の関連性について調査を行います。

〔研究意義〕

本研究を通してメンタルヘルス対策の労働環境の改善等一次予防が推進される可能性があり、従業員の皆さま並びに職域の公衆衛生の進歩に貢献できる可能性があります。また、将来的には科学的根拠に基づき、効果の高い産業保健活動を実現することにつながると考えております。

〔対象・研究方法〕

2013年4月1日から2016年3月31日に休業した方と休業しなかった方で昇格の割合を比較します。

〔研究機関名〕

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

〔個人情報の取り扱い〕

本調査は、個人情報の取り扱いを含めその実施にあたっては帝京大学医学部の倫理委員会の承認を得ております。また、データはID化され、統計的に処理しますので、調査の集計や学会発表等にあたっては個人が特定されることは絶対にありません。データの管理、保管は厳重に行い、研究終了後は、データおよび資料はすべて廃棄します。

対象となる従業員様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

研究責任者： 原 邦夫

研究分担者： 宋 裕姫

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211 (代表) [内線 46210]